

吹田民主商工会 いんぷお め〜しよん

吹田市川園町20-1
TEL (06) 63883-2211
FAX (06) 63882-8190
http://www.suita-minsyou.com
suita-ms@jasmine.ocn.ne.jp

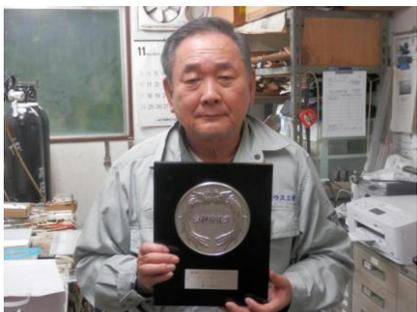
毎週木曜日の
昼2時・夜7時
なんでも相談会

2013年吹田民商の5大ニュース

早いもので2013年も残りわずかとなりました。今年1年を振り返り、5大ニュースをまとめてみました。アベノミクスと騒がれてもその恩恵に与れない中小業者、そして、物騒な秘密保護法など、政治がどちらの方を向いているのかと声を挙げたことばかりでしたが、吹田民商の活動は着実に前に進み、明るい話題もありました。

(1) 澤田勝明さんが「現代の名工」を受賞

今年の最も明るいニュースです。2010年の「なにわの名工」に続き、澤田さんが認められたのは卓越した技術です。絶え間ない研鑽の努力が実を結びました。ものづくりに貢献する中小業者の存在感を示していたいただきました。頼りになる後継者もいます。益々、元気で、技術に磨きをかけていただきたいと思います。



(2) 吹田民商の経営対策活動と後藤孝雄さんの経営実践が全国から注目される

昨年5月から始めた「経営交流会・お店訪問」は幾度となく全国商工新聞に掲載されました。4月の全商連地方別交流会、6月の布施民商経営交流会、7月の大商連経営対策部会、そして11月26日には大商連経営対活動交流会で、活動内容を紹介しました。後藤さんの経営実践は青年部時代も注目されていましたが、2月に全国商工新聞1面に登場、6月に布施民商、9月に全国商工交流会、11月に枚方交野民商に要請されて講演しました。後藤さんは、5月から従業員を雇い開業してから5年越しの夢を形にしました。今は、その従業員の方と経営理念を共有化することに多くの時間を使い、10年後にドイツで豊店を開くと夢を膨らませています。二人で貪欲に学び実践する姿勢は多くの方々を励ましています。



(3) 「見直し」国税通則法」元年で

納税者の権利を守る

反対の大運動をしたものの民主、自民、公明3党に強行されました。それなら、この法律の進んだ面を活用して納税者の権利を守ろうと幾度となく学習してきました。今年からこの法律が適用された税務調査が始まりました。最大の成果は、吹田税務署による正規の税務調査は1名もなかったことです。他の税務署や税理士から対応を変えた会員

さん、税務調査で入会された会員さん、消費税を無申告で調査になった会員さんが対象者となりました。他の税務署の方は、税務署員が誤りを認めて謝罪をして終了しました。残りの3名のうち2名は中止若しくは延期となり、調査入会の会員さんの調査もほぼ終わりにかけています。どなたも「本心に心強かった」と感想を語っています。

(4) 3月、10月と「夜オリ」を開催

「夜オリ」とは夜のオリエンテーリングのことです。10年くらい前から広島県福山市で始まり、今では全国の民商に広がっています。昨年10月に平野民商と福島民商に視察に行き「吹田でもやりたい」と言うことになりました。3月は19店舗の出店で74名が参加、10月は18店舗の出店で子どもも含め102名が参加しました。準備は大変ですが、やってみると、出店した方にも、フリーに参加した方にも大好評でした。3000円で3店のハンゴができるのは魅力です。そして、ささやかですが、地域経済の振興にも役立ちます。まさに「売り手よし、買い手よし、世の中よし」の活動です。そればかりではありません。フリー参加者からいただいたアンケートの声を参考にして経営を考える出店者もいます。ささやかな個店対策にもなっています。来年3月には要望のある江坂地域の実施に挑戦します。



(5) 吹田民商が結成50周年を迎える

吹田民商が結成されたのは1963年8月27日です。結成総会が高浜神社で開かれました。20名余からのスタートでした。8月25日に開催した記念式典には歴代の会長経験者と事務局長経験者が参加していただきました。初代会長の小倉さん、5代目会長の塚本さん、初代事務局長の近藤さんはご家族がご参加していただき共に50周年を祝っていただきました。本部はこの日のために昨年から積立をしてきました。記念誌も発刊しました。これを読めば、吹田民商の活動の全体像がわかります。3万文字の自己紹介文です。9月に会員の皆さんにお届けしました。読んでいただけたら幸いです。



お買い物は地元市場商店街で。商工業者の繁栄は市民とともいっ!